



【う め】*下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。

病害虫防除 ※網掛けの農薬につきましては医薬用外劇物となりますので購入時印鑑が必要となります

4月上中旬 かいよう病 マイコシールド 収穫21日前 4回 1,500倍 66g/水100㍓

黒星病 デランフロアブル (劇) 収穫14日前 2,000倍 2回 50ml/水100㍓又は
ペンコゼブフロアブル 収穫21日前 1,000倍 3回 100ml/水100㍓又は
ベルコート水和剤 収穫30日前 2,000倍 3回 50g/水100㍓

アラムシ類・カミシ類 ダントツ水溶剤 収穫前日 3回 2,000倍 50g/水100㍓

4月下旬 かいよう病 マイコシールド 収穫21日前 4回 1,500倍 66g/水100㍓

黒星病 ストロビードライフフロアブル 収穫7日前 3回 3,000倍 33ml/水100㍓

カイガラムシ類 アプロードエースフロアブル 収穫7日前 2回

1,000倍 100ml/100㍓

5月上旬 黒星病・すす斑病 スコア顆粒水和剤 収穫前日 3回 3,000倍 33g/水100㍓

※かいよう病は降雨時に感染するので、降雨前の散布を心掛けましょう。

<黒星病の防除について>

昨年は黒星病の発生が非常に多い年でした！4月上旬、下旬、5月上旬の春先の防除が有効になりますので徹底しましょう！特に、今まで5月上旬の防除をされていない園は、4月の防除に加え今年は必ず防除をするようにしましょう！

*2週間間隔で散布しましょう。

*前年の被害枝は切除しましょう。

摘果 4月下旬～5月上旬

果実の大きさが大豆程になった頃が適期です。早く仕上げるほど、肥大はよくなります。

樹木の着果量を確認して小玉果や群状結実しているところを摘果しましょう。

特に梅酒用品種は早期大玉果の出荷が高単価につながります。

【キウイフルーツ】

安定した価格で取引されています。高品質な果実生産のため、防除を徹底しましょう。

4月中下旬 花腐細菌病・かいよう病 コサイド3000 2,000倍 50g/水100㍓
 (薬害軽減のためクレフノン200倍を加用する)

【温州みかん・中晩柑】 *下線部は重要防除です。必ず防除しましょう。

病害虫防除 ※網掛けの農薬につきましては医薬用外劇物となりますので購入時印鑑が必要となります

4月上旬

○ミカンハダニ アタックオイル又はハーベストオイル 100倍 1,000ml/水100㍓
 (ハダニ防除は冬季に散布した場合は不要) (3月散布の場合は80倍)

※カイガラムシ類を多く見かけた場合は、アプロード水和剤 1,000倍 14日前 3回を散布しましょう

4月上中旬 (温州みかん)

○そうか病 デランフロアブル (劇) 収穫前30日 3回 1000倍 100ml/水100㍓
 又は イデクリーン水和剤 500倍 200g/水100㍓

(薬害軽減のためクレフノン200倍を加用する)

※イデクリーン水和剤はマシン油乳剤との混用およびマシン油乳剤散布後14日以内の近接散布は避けてください。

※デランフロアブルはかぶれやすいので注意する。また、かぶれる人はイデグリーン水和剤を使用しましょう。そうか病は新芽が出そろった時期に散布しましょう。前年多発園では必ず散布しましょう。

【かき】

病害虫防除 4月下旬～5月上旬

※**網掛け**の農薬につきましては医薬用外劇物となりますので購入時印鑑が必要となります

○カイガラムシ類・アザミウマ類 モスピラン顆粒水溶剤 **(劇)** 収穫前日 3回 4000倍 25g/100[㎡]

○落葉病 エムダイファー水和剤 収穫45日前 2回 650倍 153g/100[㎡]

【水稲】

塩水選 水10^ℓに対してうるち種子は 塩2.15kg、もちは 塩1.26kgを目安としてください。

浮いたモミを取り除き、底に沈み充実した種モミを種子として使用します。

種子消毒 塗抹処理（農薬液と種子を一緒に混ぜ、種子に均等に付着させる方法。）

種モミは十分に乾燥させ使用する。薬液量は種モミ重の3%で、種モミをかき混ぜながら薬液を垂らし付着させる。処理後も薬剤の効力は持続するので、処理後貯蔵することも可能。

(例) 乾燥種子10kg 薬液300ml

(テクリードCフロアブル40ml + スミチオン乳剤3ml + 水257ml)

* 種子消毒には浸漬処理もありますが、農薬の廃液が生じない塗抹処理が望ましい。

【浸種】

消毒済の種モミは、水切り後自然乾燥（水洗いはしない）し水道水に浸して催芽（ハト胸状態）させましょう。有効な水温は10℃以上です。目安は水温の積算温度100℃（20℃の場合5日）です。

【播種・出芽】

播種量：乾モミで150g～180g/箱

育苗土消毒 播種直前 1箱当たりナエファイン粉剤（6～8g）を土と混合する。

又は1箱あたりナエファインフロアブル（2000倍）の希釈液を500～1000mlかん注し、その後播種する。

播種時 1箱あたりタチガレエースM液剤（1000倍）＋ダコニール1000（1000倍）の混合液500mlをかん注し、その後播種する。

育苗肥料：20g/箱（育苗土に配合されている場合は必要なし）

温度管理：積算温度60～64℃で出芽させる。育苗器の場合、30℃で2～3日。

【育苗管理】

1cm程度出芽したら、平らに並べ育苗する。

昼間：20～25℃、夜間18℃程度で、概ね7日間で緑化させる。床土保温のため、箱を広げてすぐの夕方のかん水はせず、急激な温度変化を避けましょう。

近年、温暖化の影響で天候不順が起きやすくなっており、育苗期間中の病害も発生しやすくなっています。種子や培土の消毒、育苗期間の温度管理は徹底しましょう。

【野菜】

定植準備 3月下旬より

定植約1ヶ月前、苦土ワカと堆肥を施用し、よく耕耘して野菜苗の定植準備をしましょう。

購入した苗を定植する場合、栽培環境に慣らすためすぐに定植せず1週間程度は畑の近くに置いておきましょう。また、定植数日前にマルチをかけ地温を高めておくと根の活着が良くなります。

元肥 定植前に施しましょう。1aあたりの使用量

| | ジシアンS 806 | ようりん |
|------|----------------|-------|
| キュウリ | 15kg | 4.0kg |
| | CDU燐加安S555号タマゴ | ようりん |
| トマト | 7kg | 5.0kg |
| ナス | 8kg | 4.0kg |

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

~~~~~おしらせ~~~~~

【お願い】 農薬は適正に使用しましょう！！

県内農産物において、農薬残留基準値超過事案が発生しています。（当 JA 管内ではありません。）定められた使用基準を守らない場合は「農薬取締法違反」となりますので、ラベルをよく確認し使用方法を守り生産履歴の記帳に努め安心安全な農産物の生産をお願いいたします。

～農薬事故はこうして起こる！発生事例～

○収去した作物から適用のない農薬を検出（残留基準値超過）

→当該の作物には直接散布していないが、前日に他の作物に使用した散布器を洗浄不足のまま使用した。（ホースは洗浄するが、タンクを洗う習慣がなかった。）

→当該の作物には直接散布していないが、隣接する他の作物に散布した農薬が飛散（ドリフト）した。

上記のようなことが原因となり農薬事故が起こります。農薬の登録を守って使用することはもちろん、散布器具の洗浄は念入りに、ドリフトには十分注意しましょう。同じ畑で複数の作物を栽培している場合や、圃場同士の距離が近い場合などはさらにドリフトの注意が必要です。

成田営農経済センター一年度末営業日程のご案内

決算棚卸監査及び機能統合のため、下記の通り営業時間を変更させていただきます。

| 3/28 木 | 3/29 金 | 3/30 土 | 3/31 日 | 4/1 月 | 4/2 火 |
|------------------------|----------------------------------|--------------------------|-----------|-----------------------------------|------------------------|
| 通常営業 8：40 ～16：00 | 12時まで 8：40 ～12：00 棚卸のため | 休業 統括センター再編による移行作業のため | 休業 | 12時より 12：00 ～16：00 棚卸のため | 通常営業 8：40 ～16：00 |

西部農機・自動車センターの営業時間の変更について

現行では通年に渡り土曜日出勤としていましたが、令和6年4月1日より繁忙期（春期5月の1ヵ月間・秋期9月の1ヵ月）以外の土日は休業といたします。

※繁忙期の営業日程は随時お知らせいたします。

購買品注文・配送拠点変更のお知らせ

令和6年度より下記の通り注文・配送拠点を変更いたします。

1. 変更日 令和6年4月1日（月）
2. 変更内容 購買品の注文・配送は各営農経済センターとなります。

| 営農経済センター・支店 | 電話 | 管轄支店 |
|-------------|--------------|-----------------------|
| 開成営農経済センター | 0465-83-5200 | 大井・松田・南足柄・岡本・岩原・福沢・開成 |
| 久野営農経済センター | 0465-35-8010 | 久野・足柄・報徳・片浦・大窪・早川・箱根 |
| 成田営農経済センター | 0465-38-0131 | 成田・下府中・酒匂・曾我の里・国府津 |
| 中井営農経済センター | 0465-81-2776 | 下中・相和・中井・井ノ口 |
| 山北支店 | 0465-75-1311 | 山北・清水 |

※主食（年特）の配送は開成営農経済センター（0465-83-5200）より行います。

令和6年度作物手引き(栽培編・防除編)の更新について

みだしの件、「令和6年度版作物別手引き(栽培編・防除編)」を作成いたしましたので、ご活用頂
くようお願いいたします。

また、令和4年度より作物別手引き書につきましては、**冊子での作成・配布は行っておりませ
ん**ので、手引き書の取得に際しては、最寄りの営農経済センター窓口までご所望の作物をお申し
付け頂くようお願いいたします。各営農経済センター窓口には手引き書用のラックも設置されております
ので、そちらも合わせてご活用頂きますよう、よろしくようお願いいたします。

※ホームページへも掲載しておりますので、そちらでも閲覧できます。令和6年4月1日より掲
載予定。(当組合 HP：<https://ja-kanasei.or.jp/>まで)